

晃の園だより

平成23年10月発行



耳に届く虫の声
肌を感じる風の涼しさ
そして、目に映る空の色

日に日に秋の気配が濃くなります

どんなに立派な建物の中にも、どれだけ整った部屋の中で過ごしていても、この季節に触れる秋の心地よさにはとても敵うものではありません。自然な感覚に身を任せ、誘われるまま部屋の外に出てみる。楽しいひと時の過ごし方として、最高の贅沢なのではないでしょうか。

晃の園の夏祭り、元気に開催

夏も盛りの8月の終わりに、晃の園で夏祭りが開催されました。午前中には小雨も降る中、不安を覚えながらの準備となりましたが、その後は天候もくずれることはなく、夏祭りは無事最後まで終わることができました。祭りを楽しみにしていた皆さんの気持ちが、天気を支えてくださったのかもしれない。



祭りらしく、威勢よく！

昼下がり、神輿が笛の音と威勢のよいかげ声と共に園内を練り歩きます。会場では、今回初登場のぼん菓子屋さんが大きな爆裂音を響かせます。例年どおり地元団体の出店も軒を並べて、いよいよ晃の園の夏祭りが始まりました。



『夏祭り』という空間の提供

個々の出店や出し物、それ自体を楽しむ。または子供たちや他の人たちが祭りを楽しんでいる雰囲気を楽しむ。祭りの楽しみかたは、人それぞれです。晃の園が創りだしている『夏祭り』という空間が、入居者様をはじめ、沢山の人たちに様々なカタチで楽しみを提供することが出来ていることを願います。



3年目を迎えた太鼓隊は、何本ものばちが砕け散るほどの勢いで鳴り響き、5年目を迎えたソーラン節は、今年もメンバーの心意気を土台にして、元気一杯踊りを披露してくれました。

そして祭りの締めくくりは、やはり盆踊り。聞き馴染んだ音楽が流れ、うす暗くなった会場を提灯の灯があたりを照らす中、盆踊りの人の輪がゆらゆらと揺れていました。



多数の出店協力ありがとうございました！



秋の良き日に長寿を祝う

9月の敬老の日に敬老会を開催しました。当日は晴天にも恵まれご家族様にも多数御出席いただくことが出来ました。式典では数々の祝辞と共に、入居者様代表の方からも立派な挨拶を頂戴しました。入居者様を敬愛し、長寿を祝う敬老会。日々生活を共にする私たち職員にとっても、気持ちを新たにする機会になっています。



当日は、特別な日に相応しい特別な食事を用意させていただきました。その立派さに「今日は誰かお客さんがくるの？」とおっしゃる入居者様も。何時にも増して話が盛り上がり、賑やかで楽しい食事の時間になったようです。

今年度、晃の園には100歳を迎えられる方が2人いらっしゃいます。先日、その中のお一人のところへ立派なお祝いの品が届きました。早速ユニットの皆さんも交えて記念品贈呈式を行うことに。内閣総理大臣から贈られた賞状を受け取った入居者様は、びっくりされながらも嬉しそうに笑って眺めていらっしゃいました。



画廊『曲がり角』オープン

第一回写真コンテストを開催

正面玄関から園内に入ると、まっすぐに奥まで見通せる樑棟の明るい廊下。その廊下の奥の曲がり角に、写真を継続的に展示する場所を設けることにしました。せっかくなのでここを画廊『曲がり角』と名付けました。そして楽しそうなので職員さんに声をかけて、皆さんの個人的な写真でコンテストを開催してみました。



園内で何かを企画する場合、普通は『入居者様への楽しみの提供』が第一の目的として出てきます。でも今回は、あえて職員自身が楽しめるように企画してみました。その結果、内容が充実すれば、自然と入居者様の目に提供する楽しみの質も向上するという考えです。これからも色々と企画していきます。お楽しみに。



福祉用具の導入、いよいよ本流へ

この日は常盤ユニットの、月に一度の会議の日。職員が全員参加しての貴重な意見交換や確認、そして伝達が行われました。常盤ユニットは福祉用具導入のモデルユニットとして、他のユニットに先行して様々な取り組みを実践開始しています。取り上げられる様々な議題の中には、当然のことながら福祉用具に関する項目もあり、積極的な意見交換がされていました。



介助リフトの使用を開始してから早3ヶ月。用具の操作そのものに関する話題はすっかり影をひそめ、話の中心はもっぱら個々の入居者様に対しての活用方法に移っています。介護職員の負担軽減に大きな期待を持って導入が開始された介助リフトが、あくまでも個別ケアの目線で、その活用が検討されています。『リフトなどの福祉用具の導入が、いよいよ支流から本流へ出てきたぞ』そんな事を感じさせてくれる、今回の常盤ユニットの会議風景でした。

普段の生活の中で

特別なイベントでない普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者様の笑顔こそがとても大事なものに思えます。



今日はユニットの職員が全員出勤だったので、集合写真を撮ってみました。並び方を決めるのがまた一苦勞。もめにもめたのですが、どうやら落ち着いたので写真をパシャリ！何でもない普通の日でしたが、こんな風に改めて皆で写真を撮ってみるのも楽しいものですね。



棟棟の中庭で、やまぼうしの実が大量に落ちていました。『赤くなったら食べられるよ』と聞いていたので楽しみにしていたのですが、台風前の風でポロポロと落ちてしまったようです。試しに職員が味見をしてみたのですが…残念ながら、いまひとつの味わいでした。



近づく秋の気配を確かめるため、屋上に昇ってみました。季節は思っていたよりも少しだけ速足で居場所を変えようとしているようです。持参したお茶の温もりがノドに嬉しく感じます。ここ富沢の自然全体が『もう秋だよ…』そう言っているようでした。

◆◆◆ 園からのお知らせ ◆◆◆

●アンケート調査のお願い

社会福祉法人駿河会全体の取り組みとして、サービス向上を目的としたアンケート調査を今年も実施いたします。皆さまの声に耳を傾け、よりよいサービスの提供を目指します。御協力お願いいたします。

●インフルエンザの予防接種について

今年もインフルエンザの予防接種を実施します。対象はすべての入居者様ですが、ご家族様の意向と看護課による体調確認を行った上での実施となります。(同意書等は後日送付させていただきます)

●衣替えについて

一日ごとに秋の色が濃くなり、空は深く澄み渡りさわやかな季節となりました。足早ではありますがご家族の皆様にはこれからの季節に合わせた衣類の準備(ボタンの付け替えやほつれ等の補修、衣類への名前記入等)をお願いいたします。ご不明の点等あればお気軽にお尋ねください。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページの掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。

ホームページ : <http://www.surugakai.net/hikari/>